

授業展開例（英語 I 「自分の経験を英語で述べる」）

1 校種・学年 高等学校 第1学年

2 単元(題材)名: POLESTAR English Course I Lesson 6 The Trip That Changed My Life

3 単元(題材)について

(1) 単元(題材)観

本単元は、写真家の星野道夫さんが夢を持ったきっかけや、それを叶えるためにとった行動、アラスカでの生活で学んだこと等について書かれた文章である。この単元を通して、目標を持ち行動を起こすことで自分の人生を切り開いていけるのだということを生徒に学ばせることができる。また、星野さんが撮影した写真を見ながらアラスカの自然とそこでの生活を想像させることもできる単元である。星野さんの体験を読み、生徒たち自身の心に残る体験やそこから何を学びどのような影響を受けたのか等を考えさせる。言語材料は S+V+現在分詞、現在分詞を用いる分詞構文、強調構文が用いられている。

(2) 生徒観 (省略)

(3) 指導観

本レッスンでは星野さんの撮影した写真が多く載っているので、それらに触れながらアラスカの様子を想像させて内容理解を深めていく。本文は星野さんの人生に影響を与えたエピソードについて書かれているため、それを読んで自分の経験について考えさせ、短くてもよいので英語で表現させる活動を取り入れる。自分の記憶に強く残っていることや将来の夢を持つようになったきっかけ、自分にとって大切な出会いなど、生徒たち自身に自分が書きやすいテーマを選ばせることで、書くことへの抵抗を減らすよう工夫する。また、このように**自分の経験を振り返ることによって、自己を見つめ、自己肯定感を高める機会を与える。英作文をさせた後、自己存在感を持たせることができるよう、グループワークを取り入れて全ての生徒に発言の機会を与える。また、その中で能動的傾聴や適切な自己表現、他者を尊重する態度等の育成を図る。さらに、互いの書いたものにコメントをし合う活動を取り入れることで、他者の個性とよさに気づき、そこに学ぼうとする態度を育て共感的人間関係の育成を図る。**

4 単元(題材)の目標

- ・発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。 (関心・意欲・態度)
- ・自分の経験を英語で正しく書くことができる。 (表現の能力)
- ・本文の内容の概要を正しく理解する。 (理解の能力)
- ・S+V+現在分詞の意味と用法を理解する。 (知識・理解)
- ・現在分詞を用いる分詞構文の意味と用法を理解する。 (知識・理解)
- ・強調構文の意味と用法を理解する。 (知識・理解)

5 単元の評価規準

ア 関心・意欲・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 知識・理解
・発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。	・自分の経験を英語で正しく書くことができる。	・英文を読んで、その内容の概要や要点を正しく理解している。	① S+V+現在分詞の意味と用法を理解している。 ② 現在分詞を用いる分詞構文の意味と用法を理解している。 ③ 強調構文の意味と用法を理解している。

6 指導と評価の計画（全7時間）

時	学習内容（時数）	評 価					評価方法
		関	表	理	知	評価規準	
1	Lesson 6 全体 背景知識と導入 Part 1 ・内容理解 ・音読活動	○		◎		ア. 発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。 ウ. 英文を読んで、その内容の概要や要点を正しく理解している。	観察 定期考査
2	Part 2 ・内容理解 ・言語材料の理解 ・Part 2 の概要をまとめる			○	◎	ウ. 英文を読んで、その内容の概要や要点を正しく理解している。 エ. ① S + V + 現在分詞の意味と用法を理解している。	ワークシート 定期考査
3	Part 3 ・内容理解 ・言語材料の理解 ・音読活動	○		○	◎	ア. 発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。 ウ. 英文を読んで、その内容の概要や要点を正しく理解している。 エ. ② 現在分詞を用いる分詞構文の意味と用法を理解している。	観察 ワークシート 定期考査
4	Part 4 ・内容理解 ・音読活動 ・Part 5 の導入	○		◎		ア. 発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。 ウ. 英文を読んで、その内容の概要や要点を正しく理解している。	観察 ワークシート 定期考査
5	Part 5(前半) ・内容理解 ・言語材料の理解 ・音読活動	○		○	◎	ア. 発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。 ウ. 英文を読んで、その内容の概要や要点を正しく理解している。 エ. ③ 強調構文の意味と用法を理解している。	観察 ワークシート 定期考査
6 本時	Part 5(後半) ・本文をもとに自分の経験について書く	○	◎			ア. 発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。 イ. 自分の経験を英語で正しく書くことができる。	観察 ワークシート 定期考査
7	本課（全体）のまとめ ・言語材料の確認 ・内容理解			○	◎	ウ. 英文を読んで、その内容の概要や要点を正しく理解している。 エ. 新たに学習した文法項目の意味と用法を理解している。	観察 ノート点検 定期考査

7 本時の展開

(1) 本時の目標

○教科（科目）の目標

- ・発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。

（関心・意欲・態度）

- ・自分の経験を英語で正しく書くことができる。

（表現の能力）

○人権教育の視点

- ・自分の経験を振り返ることで、自己を見つめ、自己の価値を感知することで自己肯定感を高める。
- ・グループ内での発表を取り入れることで、他者の発言や作品のよさに気づき、そこに学ぼうとする態度と感性を育て、共感的人間関係を育成する。グループワークを行う際には相手の発言の中の良い点を探し最後まで聴く姿勢を持つよう促す。

(2) 観点別評価規準

- ・発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。
(関心・意欲・態度)
- ・自分の経験を英語で正しく書くことができる。
(表現)

(3) 準備物

- ・教科書、CDデッキ、ワークシート

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・Lesson 6 Section 5 の復習として、本文を聞き、話の要点を英語でまとめた文章に適語を入れる。全体で答えを確認する。 ・本時の目標を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が意欲を持って取り組めるよう、分からない部分も周りと相談しながら考えさせる。 		
展開 I 20分	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson 6 全体の流れを思い出し、この後のライティング活動で書くべきことを考える。「いつ」「どこで」「何が」「誰と」「何を学んだか」等 ・教師の話す例を聞く。 ・何について書くか日本語でメモを取り、それをもとに英文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson 6 全体のまとめとなるよう、また、後半のライティングで生徒の助けとなるように、どのセクションに何が書かれていたか思い出させる。 ・机間指導を行い、英語が苦手な生徒の支援をする。生徒同士でも助け合うよう促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の経験を英語で正しく書くことができる。 	ワークシート
展開 II 15分	<ul style="list-style-type: none"> ・4～5人のグループを作り、書いたことを発表する。 ・グループの人の発表を聞いてコメントを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の意見を傾聴するよう指導する。全員に発言の機会を与えることで自己存在感を持たせる。 ・相手の話をよく聞いて良い点を見つけるよう促す。他者の良い点から学ぼうとする態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発問に対する応答や、音読、ペア活動などの学習活動に積極的に取り組んでいる。 	行動観察
終結 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・数名が代表でクラスの前で発表する。数人が発表に対して意見を述べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発話者の方を見ながら発表を聞くよう指示する。 ・肯定的なフィードバックをする。 		

復習プリント (導入で配付)

What did you learn in Part 5? What does Mr. Hoshino say about his experience?

Fill in the blanks.

During my stay in Shishmaref, I became more interested in ①(_____)
(_____). I learned that real people live ②(_____) away from towns,
and that each of us has only one chance to ③(_____). After I returned to
Japan, I could not forget Alaska. I studied photography for ④(_____)
years. Then in 1978, I decided to ⑤(_____) my home in Alaska, and work as
a ⑥(_____).

コメントカード (グループワークの際に配布)

Make some comments on your friend's speech. You can write in Japanese.

To _____

From _____

Make your own speech about your experience!!

Step 1

What will you write about? Choose the topic of your speech.

- An Event That Changed / Influenced My Life
- A Person Who Changed / Influenced My Life
- The Most Impressive Event in My Life
- Any other thing

Step 2

What will you put in your speech? What did Mr. Hoshino say?

Step 3

Make some notes to help you write your speech.

生徒に聴かせる例文

I'd like to talk about a person who greatly influenced my life. When I was a high school student, I met one English teacher. She gave us a lot of homework and tests to do, and I had to prepare well for her class. It was really hard, but she told me if I really like studying English, I must never give up. I did my best, and a few years later, I was able to become an English teacher. I often remember what she said when I feel I can't do something.